

【第2の考察】

ニッセイ基礎研究所の天野馨南子氏の見解、および小西美術工藝社の社長であるデービッド・アトキンソン氏の見解とを合体させて、今後の東北活性化、ひいては東北再興を目指すには、以下の4点がポイントとなる

A) 東北の中小企業の中から、中堅企業を多数育成する。さらに大企業にまで成長させる方策を実施するが、そのためには、独自の輸出ルートの開拓が不可欠である

B) 上記施策実現の必須の要件として、若い女性の「社員」としての雇用の促進で、若い女性の「流出」を防ぐ

C) B)の施策に留まらず、若い女性が東北に移住して来なくなるような魅力ある施策を打ち出し、人口減少から人口流入に変える

D) 従来の従来の分散型経済モデルでは、東京一極集中の流れ、すなわち東北人口減少は止められない。新たな東北経済モデルが必要

乞う、ご期待

緊急事態宣言の影響により延期となりました大崎市上映会は、開催時期は未定ですが必ず開催いたします！

埋もれた歴史発掘シリーズ第二弾
【奪われた古代鉄王国】
の上映会(宮城県大崎市)

上映予定会場：宮城県大崎市生涯学習センター(パレットおおさき)多目的ホール
上映予定の日時と上映開始の予定は未定

DVDは引き続き販売中
—3300円(税込) 送料無料
問合せ先：株式会社遊無有
mail：y.s.yumuyu@ozzio.jp

内でも人口や経済が地方にバランス良く分散している社会。東京で首都直下型地震やそれに伴う停電などが起こった場合、国を支える中枢機能が一気にストップしてしまいうリスクがある。また、将来、東京都内の高齢者介護サービスが大幅に不足することも見込まれる。このような問題を解決するため、「分散型社会」への移行の必要性は多くの知識人や専門家によって何年も前から提唱されてきた(筆者注)

今後の東北の産業政策

デービッド・アトキンソン氏の見解をすべて受け入れるわけではないが、その中で注目すべき点を挙げたい。

イ) 人口が減少するから生産性も低くなるというのは誤りで、生産性の高い人口小国はたくさんある。東北もそれに学ぶべき

ロ) 地方の人口減少を止めるには、大企業誘致はともかくとして、中堅企業を育成することは重要

ハ) 一極集中の是正には、各地方における集約しかなどの見解には賛成だが、ではどのような集約の形があるのか、それが一番の焦点である

ニ) 従来の分散型経済モデルでは、東京一極集中の流れは止められない。新たな地方経済モデルが必要である

二つの見解を組み合わせた東北活性化策

ニッセイ基礎研究所の天野馨南子氏の見解、および小西美術工藝社の社長であるデービッド・アトキンソン氏の見解とを合体させて、さらには、今後の東北活性化、ひいては東北再興を目指すには、以下の四点がポイントとなると考える。

A) 東北の中小企業の中から、中堅企業を多数育成する。さらに大企業にまで成長させる方策を実施するが、そのためには、独自の輸出ルートの開拓が不可欠である

B) 上記施策実現の必須の要件として、若い女性の「社員」としての雇用の促進で、若い女性の「流出」を防ぐ

C) B)の施策に留まらず、若い女性が東北に移住して来なくなるような魅力ある施策を打ち出し、人口減少から人口流入に変える

D) 従来の従来の分散型経済モデルでは、東京一極集中の流れ、すなわち東北人口減少は止められない。新たな東北経済モデルが必要

要件として、若い女性の「社員」としての雇用の促進で、若い女性の「流出」を防ぐ

C) B)の施策に留まらず、若い女性が東北に移住して来なくなるような魅力ある施策を打ち出し、人口減少から人口流入に変える

D) 従来の従来の分散型経済モデルでは、東京一極集中の流れ、すなわち東北人口減少は止められない。新たな東北経済モデルが必要

若い女性は過去にとらわれない

ここで、唐突ではあるが、東北再興という命題と、類人猿の若いオスと大人、オスとメスの好奇心比較という問題から、東北再興の挑戦者にだれが一番ふさわしいかを考えてみたいと思う。

東北の再興を類人猿と関係づけて論ずるなど、まことに不謹慎といわれるかもしれないが、あえて取り上げたいと思う。

二面の下図にあるように、最も好奇心の強いのは、若いメスである。次いで、若いオス。大人のメス。最後に大人のオスと続く。

大人のオスは最も保守的であり、既存の価値を優先する傾向が強い。したがって大きな変革に直面した場合、新たなことに挑戦するのは最後となる。

権威を重視し、最後の決断を下すが、チャレンジャーにはならないのである。

その点で、新たなものにいち早く挑戦するのが若いメスである。

類人猿の若いオスと大人のオスと若いメスと大人のメスの新たなことへの好奇心比較

好奇心 No.1
若いメス
未知への挑戦者

好奇心 No.2
若いオス
若いメスに続く

好奇心 No.3
大人のメス
3番手

好奇心 No.4
大人のオス
最も保守的



第78回

水産業再興のための 料理レシピ紹介

《焼き椎茸と マグロのせ丼》



郷土料理愛好家
松本由美子氏

—材料— <1人分> ご飯 180グラム、椎茸 3枚、マグロ 5切、卵黄の味噌漬け、あさつき 少々、粉わさび 少々

—料理方法— ① 椎茸は、焼き網の上で焼き、食べやすい大きさにカットしておきます。② 卵黄は、味噌が緩くなる程度のみりんと合わせ、タッパーに入れた味噌床に黄身だけを落として3日ほど冷蔵庫で寝かせます。③ マグロの切り身、焼いた椎茸を重ね盛りをしたら、味噌床の卵黄をのせます。彩りにあさつきをかけ、練りわさびを添えます。

焼いた椎茸が香ばしく、美味しかったです。(松本談)

こんなに長期間の延期になるとは、思ってもみませんでした。新型コロナウイルスが一匹も見当たらなくなるまで再開は無理ということでしょうか？東北地酒とみんなの顔が目には浮かびます。会いたいですね！

【三陸酒海鮮会再開未定のまま1年を迎えようとしています】

昨年3月14日開催のはずだった第43回目の三陸酒海鮮会からすでに11か月も経ち、年をまたぐことになりました。かつ、依然として代替日程が未定のまま推移しております。・・・美味しい東北地酒への恋しさが狂おしいほどに募っておりますが、それまでは以前の写真画像のみで何とか耐えてください。再びお会いできる日を楽しみに！

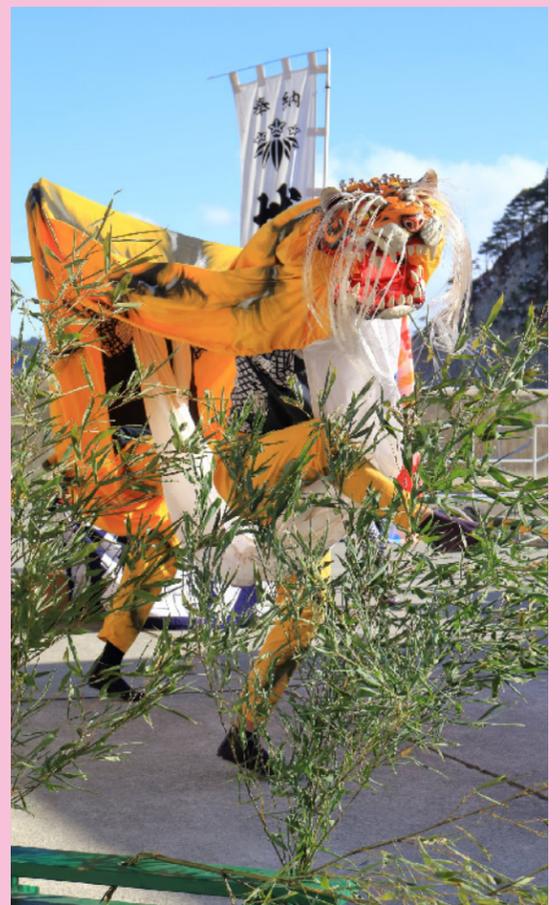
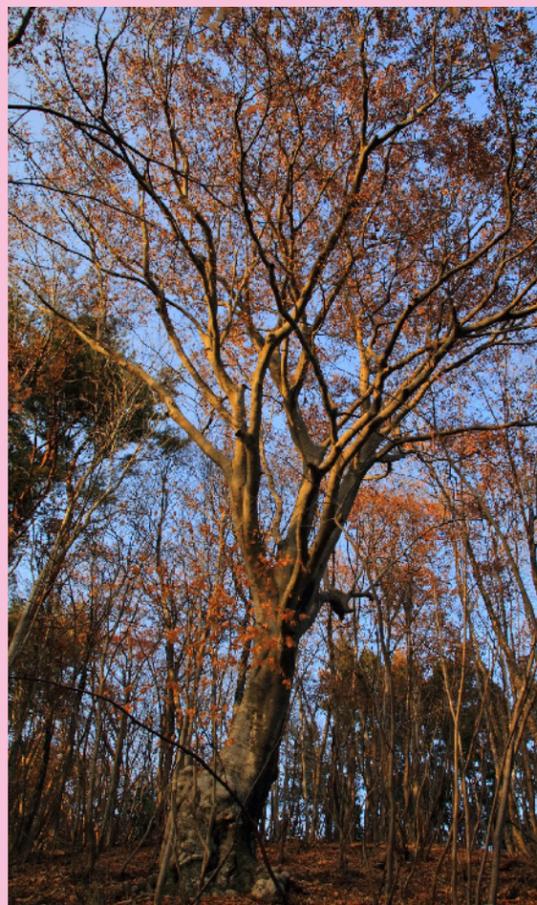
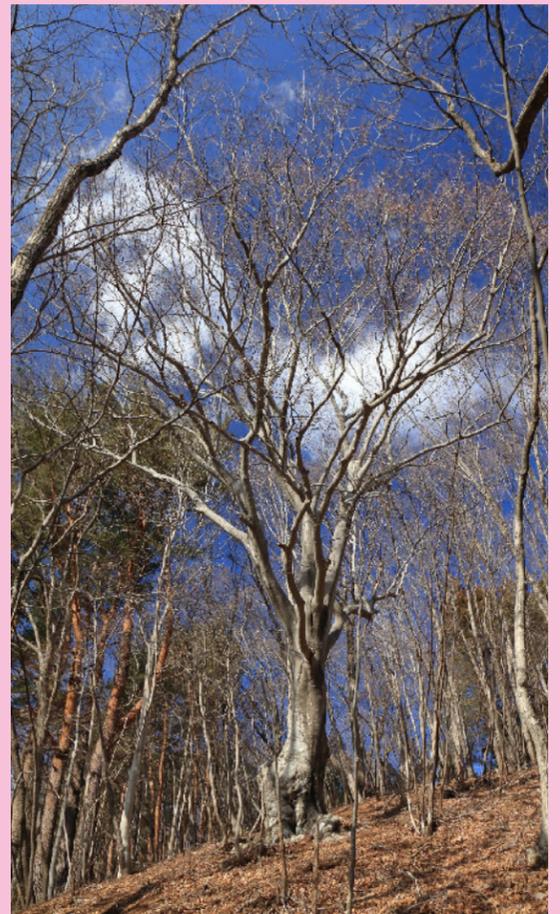
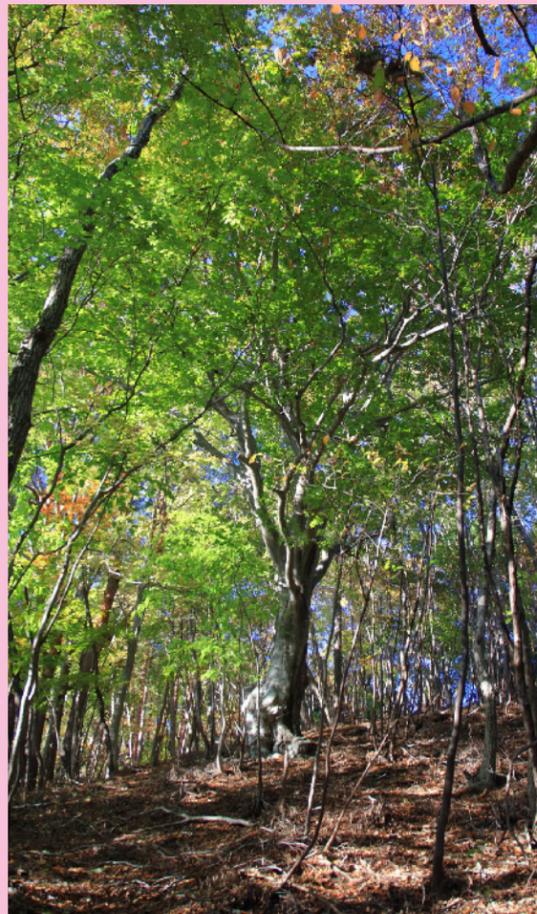




写真でお伝えする
東北の風景

新型コロナ禍
自粛症候群
「対応薬⑨」

写真撮影
尾崎匠



新型コロナウイルス禍におけるイベント開催様式の検討

イベントをどう開催できるか

新型コロナウイルス禍がまだ収束しないままほぼ1年が過ぎた。少なくとも感染者が無症状または極めて軽い状態で、かつそれでいても他人への感染力を有するといふ、このウイルスの極めて巧妙な特徴のために、私たちは他人との距離の確保を余儀なくされ、その結果、人々の集いの場、祭りやイベントも軒並み中止を余儀なくされた。東北においても、毎年熱い盛り上がりを見せる各県の夏祭りを始め、大勢の人が集まるイベントが軒並み中止となった。ここ数年、伸長するクラフトビール市場を追い風に、東北各地でビールに関するイベントも相次いで誕生、開催されて多くの人が集まっていたが、それらのほとんども中止となった。

感染経路別の対策の基本

新型コロナウイルスに感染する経路として確実とされているものは2つ、飛沫感染と接触感染である。飛沫感染とは、感染者のくしゃみや咳、会話の際に出た飛沫に含まれるウイルスを他の人が口や鼻などから吸い込んで感染するというものである。接触感染とは、感染者が自分のくしゃみや咳を押さえるなどしてウイルスが付着した手で触れた周りの物に触れることでウイルスが手に付着し、その手で口や鼻、目を触ることでそれらの粘膜から感染することである。

執筆者紹介

大友浩平 (おおともこうへい)
奥州仙臺の住人。普段は出版社に勤務。東北の人と自然と文化が大好き。趣味は自転車と歌と旅。
「東北ブローグ」
http://blog.livedoor.jp/anagna51/



Facebook
https://www.facebook.com/kouhei.ohtomo

ルスの付着した手で触れた周りの物に触れることでウイルスが手に付着し、その手で口や鼻、目を触ることでそれらの粘膜から感染することである。

これらのうち、接触感染への対策は明確である。アルコールなどで不特定多数の人が触れるものを消毒すること、出入りの際に全ての人が手指をアルコールまたは石鹸による手洗いで消毒すること、口、鼻、目を触れないことである。これらの徹底により、接触感染のリスクはほぼ低減できる。

問題は飛沫感染である。飛沫は目に見えない。その空間のどこにあるのか把握するのが困難である。この可視化を可能としたのが、世界に誇るスーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果である。その結果は理化学研究所の計算科学研究センターのサイトで確認することができる。そこで得られた主な知見を、以下にまとめてみる。

「富岳」によるシミュレーションの結果

・湿度が高い場合、一〇ミクロン以上の飛沫の大半は机の上に落下し、正面の人に到達するのは数ミクロン以下の小さなエアロゾルのみ。一方、湿度が低い場合、飛沫は高速に蒸発することで微小化し、机に落下する数は大幅に減少する一方、空气中をエアロゾルとして拡散する数が増加する。

・パーティションをすれば一・九メートル先の正面の人にかかる飛沫・エアロゾルを一〇分の一以下にすることができ。パーティションの高さを一・四メートルとすることでほぼプロックすることができ。

・マスクを着用している場合でも、室内換気を作動せずに狭い室内で歌を歌うと、エアロゾルが室内に拡散する。マスクを着用している場合でも換気を行うことが必要。室内換気を実施した場合、マスクの着用によりエアロゾルの拡散を抑えることができる。

・飛沫の到達数は距離により大きく変化する。真正面の感染者が咳をした場合、一・二メートル離れていれば飛沫総数の約五パーセントのみが到達するのに対し、八メートルでは約四〇パーセントが到達してしまう。十分な距離を保つことが重要。

・飛沫は直進性が強く、話しかけた人以外にはほとんど到達しない。感染者が隣に座る人に向いて話しかけた場合が最も感染リスクが高い。はず向かいに座る人への飛沫到達数が最も少なく、正面に座る人の約四分の一。

・乾燥状態では、机に落下する飛沫の量が減る一方、エアロゾル化して空中に浮遊する飛沫量が増加。特に湿度三〇パーセント以下ではその効果が顕著となる。冬場は加湿器等による湿度コントロールと換気を強化する必要がある。

・野外環境は室内と比較してリスクが一様に低下するわけではない。飛沫が風に流されるため、感染者の正面のみ配慮すればよいというわけではない。横方向の風でさえ感染者の後方に飛沫が拡散しており、風向が変化する実際の環境では、想定し得ない方向に飛沫が飛散するリスクが発生する可能性がある。特に微風時は室内では想定しない方向にリスクが発生する可能性がある。エアロゾルというものは概ね一・三メートル(一・一メートル)は一ミリのマイクローメートルは一ミリのマイクローメートルの一〇〇分の一から五マイクローメートルの大きさの飛沫を指す。

・マスク着用による飛沫到達数低減効果は高い。マスクガードでも、効果はマスクと比較すると小さいが、飛沫到達数低減効果は期待できる。

・正面のリスクに対しては、間隔を一・七メートルとすることで、一メートルの時の到達飛沫数を半分程度まで減らすことができる。

残るエアロゾルへの対策

概ね以上であるが、お陰でだいぶ対応の仕方が見えてきたように思う。要点としては、①換気と加湿は必須、②パーティションの活用、③マスク着用は必須ただし飲食時など着用が困難な場合は適切な距離を取った上でマスクガードの使用も可、④対面での着席は避け斜向かいに着席、⑤野外環境でも油断は禁物、ということである。

話がこれだけであれば問題は無いのだが、実は残る問題がある。「エアロゾル」への対応の問題である。エアロゾルというのは概ね一・三メートル(一・一メートル)は一ミリのマイクローメートルは一ミリのマイクローメートルの一〇〇分の一から五マイクローメートルの大きさの飛沫を指す。

マスクの効果について「富岳」のシミュレーションでは、五マイクローメートル以上の飛沫については不織布マスクでほぼ捕集可能である一方、エアロゾルについては顔との隙間からの漏れが呼吸からの排出量のうちの五〇パーセントあると結果だった。

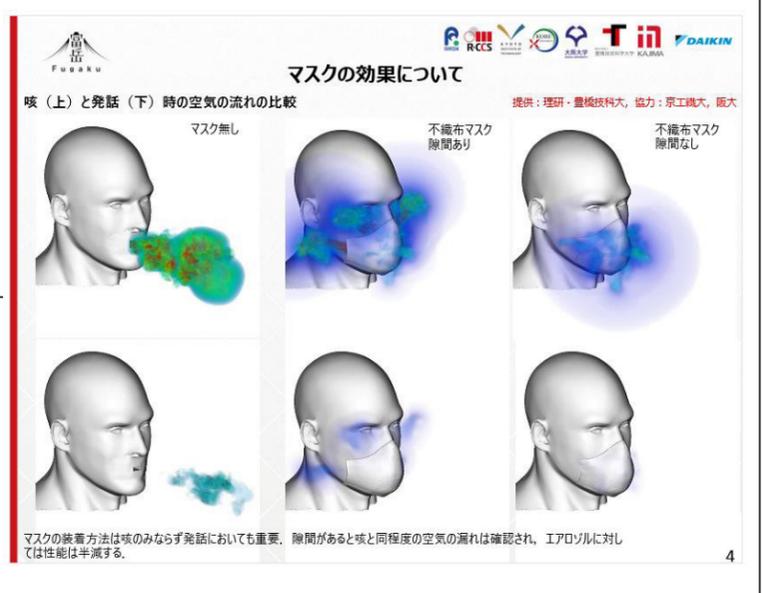
これは排出する方の話だが、吸い込む方から見たマスクの効果について見てみると、まずマスク無しの場合には大きな飛沫は鼻腔や口腔にほぼ付着するものの、二〇マイクローメートルより小さな飛沫は気管奥にまで到達する。不織布マスクと

顔の間に隙間がある場合は上気道に入る飛沫数をマスク無しの場合の三分の一にすることができ、特に大きな飛沫の侵入をブロックする効果は高いものの、二〇マイクローメートル以下の小さな飛沫はやはり気管奥にまで入り込む。これに対して、マスクを顔に隙間なく着用した場合は吸引する飛沫やエアロゾルをほぼブロックすることができるといふ結果になった。マスクはただ着ければよいというのではなく、正しく着けることが大事なわけである。

ただし、現実問題としてマスクと顔の間の隙間を完全になくすることは困難である程度隙間からの侵入は想定しておかなければならないだろう。ここでも換気的重要性を再確認したい。

実際、新型コロナウイルスが重症化するのには肺炎を起した場合であり、それは新型コロナウイルスが肺で増殖した場合である。したがって、いかにエアロゾルを気道奥まで吸い込まないかが感染防止、とりわけ重症化防止にとって重要なことである。さらに言えば、マスクをすることで排出されるエアロゾルは増えるとの指摘もある。マスクをすればそれで万全ということではなく、適切な換気の併用が重要ということである。

換気の一環として室内で扇風機やファンを回すケースもあるが、それらの向き



着実な実施でリスクを低減できる

こうして見ていくと、何ら新しいことはないことに気づく。マスクの着用、適切な距離の確保、換気と加湿の徹底など、これまでこれ指摘されてきたことばかりである。逆に言えば、それらを組み合わせ、着実に実施することによって、感染のリスクはかなりの程度下げることができるわけである。

盲点は屋外のイベントである。普段、屋外においては他人と十分な距離を確保できる場合には外しても問題ないと思われる。ただ、「富岳」のシミュレーション結果にもあったように、屋外であっても、人が近接し続ける環境の場合には、想定し得ない方向に飛沫が拡散するリスクが発生するとされている。屋外でのイベントや祭りの場合には、いかに人の流れを滞留させないかが感染リスク低減の鍵となりそうである。

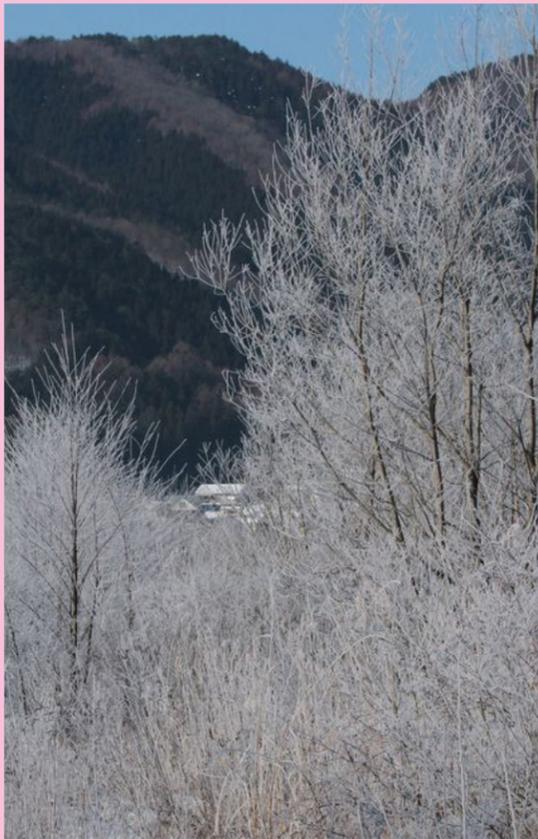
昨年は恐らく万一感染のクラスターが発生した場合のリスクを考慮して中止となったイベントなども多々あったと考えられる。今年はいまだ得られた感染リスク低減の措置を十分に検討して、可能なものについて開催できる方向に進めてもらえるようお願いしたい。

シリーズ 遠野の自然
「遠野の立春」
遠野 1000 景より

暦では立春だが、寒さ厳しい折の今月十三日、福島沖を震源とする大きな地震が発生した。東北にまた被害が出た。東日本大震災からちょうど十年目でもある。十年後でも、あの大地震の余震だという。あらためてあの大地震のすごさを思い起こす。

マグニチュードが大きいと揺れる時間も長いという。ほんの一分程度の時間でも、地面が裂けるのではないかとこの恐怖に襲われ、果てしなく長い時間を感じた。

新型コロナウイルスより、大きな地震の方が怖い。東日本大震災から十年目で少し気が緩んでいたこの国に、あの大地震を想起させた余震でもあった。



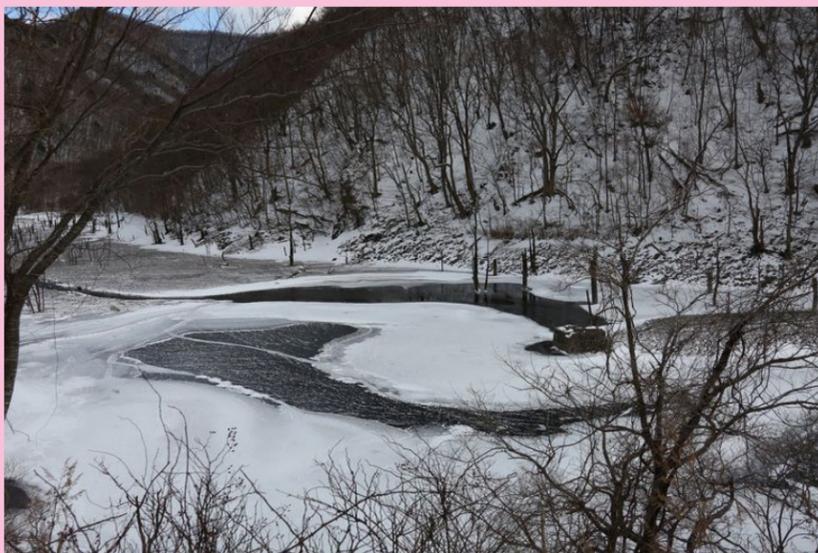
霧氷の林



氷筍の赤ちゃん



洞窟のツララ



厳冬の仙人



氷の中のカップ



どんと祭の炎



ツララ



ツララとナンテンの実

「東北からの物語」という空前なる新型爆弾の事

随分前の事だが、アイヌ民族に関する優れた表現として漫画『ゴールデンカムイ』の事を描稿にて取り上げた時に、かのモンゴメリの名作『赤毛のアン』が舞台プリンスエドワード島の先住民ミクマク族の存在を全く無視して書かれていると言及したが、実は近年カナダが制作し、NHKでも昨年そのシーズン1が放送された連続ドラマ『アン』という名の少女』がそれを覆したらしいのである。



奥羽越後現像氏紹介

一九七〇年山形県鶴岡市生。札幌、東京を経て、全国の旅の末、仙台に移住。どの本屋に入っても、とりあえず郷土本の棚に向かつて立ち読みを始めると東北好きである。

公の孤児院での陰湿ないじめという暗い過去や初潮の訪れ、周囲の人物の同性愛や非婚といったジェンダー・テーマなど、これまでの高畑勲によるアニメや幾多の映画化でも見られなかった斬新な描写がある。その中で、白人社会の「隣人」ネイティブ・カナディアンとの邂逅もまた、確かに描かれたのであった。

黒人奴隷解放で知られ、歴代アメリカ大統領の中でも最も偉大と評されるA・リンカーンが、実はインディアンの先住民に

に知られる『赤毛のアン』の実写化であり、アイルランド出身の女優がかつてないリアルなアンを演じる本格的ドラマであるが、主人公

として見ていなかっただけという史実は意外と知られていないかも知れない。『大草原の小さな家』で知られるL・I・ワイルダーもまた作中の先住民に対する差別的表現から、近年児童文学賞の名称からその名を外されるという出来事があった

が、異教徒に対する尋常ならざる排他心故か、十九世紀の白人の視点としては一般的なものであり、アメリカの民族・人権の問題がいかに重層的で深いものかが伺える。先頃ようやく発足したバイデン政権にてデブラ・ハーランドが内務長官に指名、先住民で初の閣僚となったのが、むしろや

つとか、と驚かされる(とはいえ、日本でもアイヌ民族の閣僚は未だ生まれておらず他国の事は言えない)。

『アン』という名の少女』では主人公アンとミクマク族の少女カクウェットとの友情が描かれるのだが、原作にない数々の要素の投入に「原作に忠実であるべき」という声も当然ながらある

ようだ。しかし実は同様の脚色が既に前述の『大草原の小さな家』の七十年代のTVドラマ化で為されてお

り、原作では差別的に描かれた先住民が、数話に渡り誇り高い姿に、尊厳をもつて活写されたのである。

このように一作品の改変は議論の種になるが、新たな時代の映像化は現代人の古人との対話であり、名作が更新され、より愛され続けるための試みであると言え

るのかも知れない(ちなみにモンゴメリは後年、先住民への差別意識を改めた事が続編で伺える。この事からも今回の脚色は決定的外れではないと思われる)。

ところで、物語の改変という事では、カクウェット属するミクマク族に実際の興味深い事績がある。

カナダ極東部ノヴァ・スコシア周辺に広く古代から居住するミクマク族は独自の象形文字を使う狩猟民族であり、現在も約四万の人口を有する。コロンブスよりも遙か昔の十一世紀に北欧のヴァイキングと接触し

た可能性があるとされる(と彼らと、この地方に最初に入植したフランス人たちの交流から、ある一つの物語が生まれ、それを近年、一人の日本の宗教史学者が注目し一冊の絵本に編み上げた。中沢新一著『モカシンの靴のシンデレラ』が、それである)。

現代、誰もが幼少期からディズニー作品や各社絵本で馴染み、知らない者を探すが難しいであろうシンデレラの物語。もともとは世界中に派生型の存在する民間伝承で、フランスの文学者C・ペローによる脚色

「サンドリヨン(灰かぶり姫)」が世界的に知られるようになった。フランス人らとの交流の中でその物語を聞かされたミクマク族はその面白さに感激しながらも、同時に以下のような点において強い違和感と疑問を抱いたと言われている

①いつもカマドの前において灰だらけになっている主人公は神と人間の間を取り持つ存在であり、英雄劇として素晴らしい設定である。

②にもかかわらず、主人公は美しくなつて、王子様と結婚する事ばかり考えている。これは矛盾する事で、卑しい生き様ではないか。

③加えて、王子様も夜毎舞踏会を開き、美しい嫁を探してばかりいる。これもまた浅ましい限りではないか。

④つまり、西洋的価値観に彩られたミラクルサクセスストーリー・シンデレラは

異郷のモンゴロイドの感覚に合致しなかったのである。さてその結果何が起ったのかというと、ミクマク族は彼らなりの「シンデレラ」を再編して、種族内外に向けて語り始めたのである。それが、『モカシンの靴のシンデレラ』の原型となつた物語なのだ(現代、一般的なシューズ形式の一つであるモカシンの靴が、アメリカ先住民の靴が起源)。それは、こんな話である

①主人公は、カマドの前で働かせられ、姉たちにいじめられ、灰と火傷だらけになつた醜い女の子。けれど心は気高く、曇りが無い。

②村に「見えない人」と呼ばれる男性がいる。誰にもその姿は見えないが、獲物が自ら狩られるに近づいてくると、徳の高い人物だ。

③村の娘や姉たちは最大限に着飾つて「見えない人」に近づくと、誰もその姿を認めない。

④灰だらけの娘は元来の醜い姿の上に、最大限に奇妙な出で立ちで「見えない人」に挑む。すると、彼女の前に「見えない人」の姿が出現し、彼もまた彼女の内に秘められた真の美しさを表面に引き出す。互いの輝きを見出した二人は、晴れて結ばれるのであった

一見すると、姿の見えないヒーローと、醜いヒロインでは映像化もできないし、到底「売れる作品」にはなり得ないだろう、と思うのだが、何やら得体の知れぬ

破壊力も感じる筋書きである。シンプルな設定故、様々な解釈が可能だろうが、まず姿の見えない男とは、素晴らしい才能があるのだから相応の外見(肩書き)の持ち主だろうという世の常識へのアンチテーゼのようでもあり、または心を閉ざした絶望的な男の窮状なのかも知れない。少女もまた、結局美人が得をするという常識への反骨の表出のようでもあり、奇妙な出で立ちで男に会いに行く様は表現の難しい己の個性や思想を暗示した行為にも思える。つまりこの物語には、互いの姿は見えていないのに内面が見えず、真に愛し合う事の難しい男女の実態が描かれているような気がするのだ。特別な容姿や境遇に夢を見るのではなく、誰もが抱える闇を見据えてその先に希望を見出すようなこの語りの手法は、むしろ現代の先進国の人々の苦悩を予見するようでもある。

このような異民族間・異文化間での視点、価値観の違いが生む物語の驚異は、どうも日本人である私たちが身に覚えがあるような気がしてならないのだが、「願はくは之を語りて平地人を戦慄せしめよ」

そう、『遠野物語』では

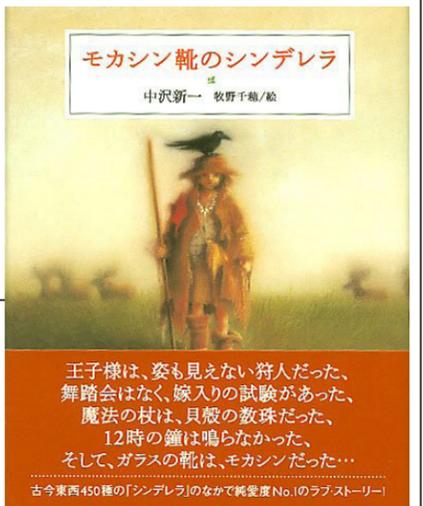
昨年、その往年の名作は俄かに再び脚光を浴びていた。それは今から三十年以上前の作品でありながら、2020年の東京オリンピックを予言し、そしてその年の伝染病蔓延と、大会の頓挫をも示唆していたという、誰も予想だにしない理

由によって、である。『AKIRA』は、巨大都市東京が、超能力少年という名の新型爆弾によって二度に渡つて壊滅するといふ、衝撃的な物語である。発表当時、盛んだったSF界では、退廃的な未来像やディストピア的発想は珍しいものではなく、まだバブル崩壊前の絶頂期の東京にあつて、その東京を壊滅させるというアイデアは壮大な夢物語か、一種の思考実験のように受け取られていたように思われる。

大友克洋は宮城県登米市の生まれで、かの石ノ森章太郎に続く、宮城が生んだ漫画界の天才・革命児として知られている。特に本作における東京崩壊シーンなどでの見事な筆致は、その後の多くの漫画家の作風を一変させたと言われる程だ。アニメ化においては、音楽は大友自ら芸能山城組」を起用。東北大学出身の科学者でもある山城祥二率いる、異色過ぎる音楽集団が生み出すそのテーマ曲には、様々な民俗音楽のミックスの中に青森のねぶたの掛け

声か湧き上がり、その作品世界の輪郭を決定的なものにしてみせた。『AKIRA』は宮城県に止まらず、紛れもない東北が生み出した唯一無二の物語となつたのである。

巷に言われる予言云々の事は何とも言えぬし、数々の障害に見舞われながらもコロナ禍で窮地に立たされていく東京五輪が呪われていくとか、東北被災地の崇りだとかいう話も確かに事は何も無いが、大友自身が回想するように『AKIRA』が彼の東京への憧れと愛着から生まれた作品であるのは確かであろう。しかし東北人の東京への想いが、愛憎混沌の複雑なものであるとすれば、異常な熱情の下に描かれた東京崩壊の光景は、天才の直感によって世に出でた巨大都市の未来図であるかも知れず、誤った道からの方向修正を促さんとする、東北からの物語という空前なる新型爆弾なのかも知れない。



『モカシンの靴のシンデレラ』2005年マガジンハウスより

【ホヤ】の新しい食べ方発見! 『ホヤの缶詰(水煮)』を 食べてみました

(宮城県石巻市・木の屋石巻水産製造)



2013年に竣工した美里町新工場

東日本大震災の最大被災地・石巻の水産加工会社が震災直後に提供した話題



被災直後に流され横倒しになった【巨大な鯨の缶詰】

東日本大震災の最大被災地の宮城県石巻市。被災した水産加工会社の「木の屋石巻水産」は、被災直後に「三つの話題」を提供した。最初は、津波で横倒しになった「巨大な鯨の缶詰」。中身は原料の魚油二百トンだったが、津波で三百メートルも流され、津波の象徴として国内外のメディアが取り上げて有名になった。次に、津波で泥だらけになった木の屋石巻水産のメイン商品の大量の缶詰を東京の居酒屋さんが引き取って洗うということがメディアで大きく取り上げられた。それがきっかけとなり、缶詰洗いのボランティアが会社を集まった。

三番目は、津波で泥だらけになった缶詰がきれいになった缶詰が欲しいという声が全国から多数寄せられたので、これを売り物としてではなく、義援金と引き換えに渡したことが取り上げられた。大津波被害を受けた水産加工企業がどん底から這い上がろうとする不屈の姿勢、それを支援するボランティア

「石巻水産」は、被災直後も支援する側も勇気づけたのだった。今から十年前のことである。アネットワークが、被災地内陸部に新工場建設…高級サバ缶でも有名に!

その後の事業復興への判断は素早く、果敢だった。震災から二年ほど経った二〇一三年に、内陸部の美里町に最新設備を備えた大きな新工場を建設した。震災助成はあったが、自前で借金をして、巨額の投資に踏み切ったことで建てた新工場である。丸みを帯びた屋根と外観は、木の屋の象徴である鯨をイメージして設計されたという。かなり前になるが、被災後に建てた石巻の仮社屋を取材で訪ねた帰りに、先代社長が「こんな大きな工場建てて、この先どうするんだろう」とつぶやいたのがいまでも耳に残っている。また、少し前になるが、木の屋の高級サバ缶が、タレントのマツコの番組で取り上げられた後、会社のネットショップがアクセス集中でダウンしたということ聞いた。



宮城の一ノ蔵とホヤ缶詰切り身

何かとメディアに登場する会社である。この十年間、業績も順調に回復しているようで、まことに喜ばしいことである。『ホヤの缶詰』「ホヤ水煮」この会社が最近ホヤの缶詰(水煮)を発売した。ホヤを生のまま水煮にしたもの。

ホヤについては、当新聞でも何度か取り上げたが、加工がむずかしい水産物であり、少しでも鮮度を失うと嫌われる食材である。限定販売で、在庫がなくなり次第終了ということによって早速注文した。筆者は日本酒、それも東北地酒とともにいただくように考えていたので、ついでに、カレイのえんがわのしょうゆ煮と鯨大和煮も追加し、宮城の地酒「一ノ蔵」とともにいただいた。ホヤ水煮は、本来の風味も色合いも失わず、かつ上品な味となっており、ほんとに美味しかった。カレイのえんがわは骨もトロトロに加工してあり食べやすかったし、クジラもとてもなつかしい味だった。そんなことで、大変豪華な晩酌となった次第。みなさんもぜひトライされては如何?



カレイのえんがわーしょうゆ煮込み



鯨大和煮



購入した缶詰ラインアップとレシピ冊子